

おといねっふ 議会だより



【 夜空を覆う大輪 ～ふるさと納涼まつり～ 】

令和7年 第2回定例会

目次

第2回定例会 行政・教育行政報告	P 1 ～ P 4
第2回定例会一般質問	P 5
第2回定例会で可決・承認された議案	P 6 ～ P 7
《参加報告》全道町村議会議員研修会	P 7 ～ P 8
第1回／第2回臨時会で可決・承認された議案	P 8 ～ P 9
議会の動き	P 9

一般会計補正予算など

原案どおり可決

令和7年第2回定例会が6月12日に召集され、村長・教育長の行政報告、議員1名の一般質問の後、条例改正3件、補正予算2件、意見書3件、議員発議1件の審議を行い、全件可決し同日中に閉会しました。

行政報告（要旨）

村長 遠藤 貴幸

●総務課関係

◇令和6年度一般会計歳入歳出決算状況

7244万2千円の残余が確定。決算積立として財政調整基金4000万円、減債基金900万円など合計6400万円を積み立てし、残り844万2千円を令和7年度に繰り越した。

年度中積立と合わせ、年度内の取り崩し額に近い基金積立ができた。今後とも健全財政の確立に努める。

◇ふるさと寄附金

一般のふるさと納税が1481件で2318万4千円（対前年比318件637万円増）、企業版ふるさと納税23件で1200万円（対前年比9件250万円増）となった。

皆様のご厚志に深く感謝を申し上げ、指定された使途に従い、有効に活用させていただく。

◇スマホ役場の開始

新たな行政サービスとして、スマートフォンで生活に関連する手続きと情報の受け取りができる『スマホ役場』を、6月2日からスタートさせた。まずはLIN



E公式アカウントへの登録が必須。サービス内容は今後、順次追加していくので、村民の皆様のご利用をお願いしたい。

◇NTTドコモによるダブルワーク

本事業は、NTTドコモの社員研修の一環として、社員の自律的なキャリア開発を促進することが目的だが、自治体としてもその知見を活かしたアドバイスを受けることができる貴重な機会。活動期間は4月1日から6ヶ月間を予定。本村にとっても大変有意義な経験となることが見込まれる。

◇地域おこし協力隊の就任

山村・都市交流センター木遊館の運営と施設の魅力化を中心に活動する高田賢人隊員が、5月上旬に就任。木遊館を拠点に様々な方々との交流を深めていくことが期待される。高田隊員には、特に、おと高生や同校卒業生との連携を強化し、人と人とのつながりを作ることを重点に、取り組みを通じて、木遊館を芸術文化の発信基地として位置づけ、施設の魅力化と利用者の増加、地域の活性化に向けて、積極的な活動をお願いしたい。

◇地域活性化起業人の派遣

「地域活性化起業人として社員派遣に関する協定書」を（株）ヤックと締結。4月より2名派遣されており、現在、村政推進サポートを中心に、地域のニーズに応じた施策の立案や実施に向けたリサーチを行っている。特に、人口増加対策や移住関連施策の推進に向け、地域の魅力を高めるための戦略を検討中。また、教育関係施策の活性化・魅力化にも注力しており、地域の子どもたちがより良い教育環境で学べるような施策提案も進めている。今後、広報紙等でお知らせするが、本制度を通じて専門的な知識や経験を持つ方々が地域に貢献されることで、持続可能な地域づくりを進めていく。

◇エコ・ミュージアムおさしまセンター及び高橋昭五郎彫刻の館

両施設は4月26日に今季の営業を開始。エコ・ミュージアムおさしまセンターでは、昨年末に寄贈いただいた鳥の彫刻なども

OTOINEPPU STATION

駅から村を元気に！

チャレンジショップ 出展者募集!!

村の中心地にある“音威子府交通ターミナル内空きスペース”を活用し、
小さなビジネスや試験販売などの新たな挑戦にチャレンジできる取り組みがスタート！

チャレンジショップとは…?
村内で新しくお店を始めたい方、村を盛り上げたい方に期間限定
(3日以上3か月未満)でスペースをお貸しし、経営体験をしてみよう
中で継続的な開店を目指していただくものです。

【店舗概要】
●所在地 | 音威子府村交通ターミナル内(音威子府509-40)
①旧駅蕎麦スペース | 面積: 約6㎡
②旧バス事務所スペース | 面積: 約50㎡

まずは、
お気軽にご相談
ください!!

【対象者】 ※以下のいずれかに該当する個人または団体

(1) 村の空き地・空き店舗を活用して 「新規創業に挑戦する」または、 既に事業展開しており「新規事業 展開を検討している」個人・団体	(2) すでに事業展開しており、「同事業で新店舗 展開を検討している」個人・団体	(3) 「試験販売を検討している、村内に住所のある」 個人・団体 ※単発的な活動が対象
---	--	--

※以下のいずれかに該当する個人または団体

【店舗使用料】※日額(光熱費込み)

①300円	②1,500円	③500円	④2,000円	⑤100円	⑥500円
-------	---------	-------	---------	-------	-------

詳細は、裏面A60！

チャレンジショップ出展者募集のチラシ

新たに展示。企画展などにより、訪れる方々が感動を得られるよう施設づくりを進める。また、おと高卒業生を中心として、依頼販売の作家や作品数も増加しており、来場者の方に多様な本村の아트をお届けできることを期待している。今年度もイベントや企画を通じて魅力ある運営を行い、来館者の増加を目指す。

◇交通ターミナルチャレンジショップ

同施設内の空きスペースを活用し、地域のにぎわい創出と新たなビジネスの芽を育てること

を目的とした「チャレンジショップ」の募集を開始。出店可能な事業者は村内外を問わず、小規模なビジネスや試験販売を行うことができるように設計。出店期間は3日以上3ヶ月以内とし、多様な事業者が参加できる環境を整え、多くの方々が参加され、村の中心部から地域活性化の活気を高めていただけることを願っている。

●消防支署関係

音威子府消防団と消防支署による春季消防演習が、5月22日に旧中学校グラウンドで開催。演習前にはクリーンおといねっふ

●住民課関係

春の全国交通安全運動が取り組み、交通安全指導員の皆さんを中心に、新入学期の登校時街頭指導が実施された。子どもたちをはじめ、村民の皆さんが交通事故に遭わない、起こさない安全で安心できる生活の礎となることを期待する。

◇交通安全、生活環境

「クリーンおといねっふ」を5月25日に開催。音威子府・咲来両地区で約100名の皆様にご協力をいただいた。今後も住民の皆様と共にきれいな街づくりを進めていく。

◇音威子府村立診療所

曾田光彦医師着任から3ヶ月が経過し、順調に診療を行っている。内視鏡検査である胃カメラも開始されているので、気に係る症状がある場合は診療所にお問い合わせいただきたい。

◇結核検診・総合検診

結核検診を5月12日に実施し、51名が受診された。村の総合健診は7月8日に実施する。5月から申込受付を開始しており、今後も受診勧奨をしていく。

●経済課関係

◇農政関係
昨年より少し遅い雪解けでしたが、そばの作付けも6月中旬から播種作業が行われ、平年並みで推移している。

◇商工観光関係

村に春を告げるホワイトアスパラの出荷が、箆島地区で4月中旬から始まった。出荷量は平年並みだが、販売価格が高値で推移しており、昨年以上の出来高となる見込み。

◇林政関係

音威子府村植樹祭は、5月30日に開催。今年度は児童・生徒・一般参加70名でエゾマツ200本を植樹した。



1本ずつ丁寧に植え付けた植樹祭

比で10%増となった。各種企画を催し、利用者・売上の向上に繋がる取り組みにご尽力いただいている。

6月15日より物価の高騰等の影響により宿泊料金が10%程度値上げとなる予定。皆様にご理解いただきたい。

今後、施設の維持修繕費の増加が予想される。早めの修繕実施でコスト縮減に努めていく。

令和6年度の音威富士スキー場は、前年度対比で輸送人員3275人の増、売上げ24万6千円の微増となった。今後も創意工夫を図り売り上げ増に取り組む。

◆土木関係

令和6年度事業着手の橋梁長寿命化修繕事業で継続施工している神社橋補修工事を発注。9月中旬頃までには工事を完了予定。施工中は片側交互通行となる予定ですので、ご理解とご協力を宜しくお願いしたい。

冬期間の除雪等で損傷した道路の補修工事を施工中。住民の皆様にはご不便をかける事もあると思うがご理解いただきたい。

音威子府バイパス関連工事は今年が最終年。工事関係車両が村道・国道を通行するので、車両走行時には十分注意していただきたい。また、令和4年度より継続事業で実施中の天塩川改修工

教育行政報告（要旨）

教育長 高橋 利玄

●学校教育関係

各学校等における5月1日現在の園児・児童・生徒数は幼稚園5名、小学校11名、中学校7名、高等学校114名。

◆幼稚園教育関係

4月5日に幼児センター入園式を行い、3名が新入園。

幼稚園の教育目標「身体をきたえ、粘り強い子・明るく、すなおで、助け合う子・よく考え、進んで学ぶ子」の達成に向け、一丸となって取り組んでいく。

事の内、音威子府築堤外工事が現在施工されている。パークゴルフ場や中島公園の利用、ウォーキング等での堤防利用の皆様には、通行にご不便をかける期間があるが、ご理解いただきたい。

◆上下水道関係

公営企業会計移行後の令和6



◆義務教育関係

4月7日に入学式が行われ、小学校4名、中学校4名の新生が新しいスタートを切った。

小中併置校の教育目標「みがきたえ つなぐ」の具現化

に向け教育活動を推進する。本年度の重点目標は、昨年に引き続き「子どもにとって『楽しい学校・明日も行きたい学校』・教職

年度会計整理、決算書作成業務に着手している。引き続き、公営企業会計の整備に努める。

例年実施している水道メーター交換工事は、6月中に発注予定で村営アパート31ヶ所を含む50ヶ所を交換予定。交換工事の際には、ご不便をおかけするがご理解とご協力をお願いしたい。

員にとって『いきいきと働きたいのある学校』・保護者、地域住民にとって『安心できる学校・信頼できる学校』とし、小中併置校の良さを活かした、特色ある教育活動を展開していく。

6月7日に、幼小中合同大運動会が開催され、降雨により途中から体育館へ移動しての実施となったが、児童生徒たちは元気いっぱい日頃の練習の成果を遺憾なく発揮された。

◆高等学校教育関係

おといねっふ美術工芸高校はスクールミッションとして、「道内唯一の工芸専科高校であり、全国から芸術を志し、生徒が集

う高校として、造形体験を通して創造力を育み、豊かな人間性の育成と個々の生徒の多様な進路目標を叶える、確かな専門教育を推進する。」ことを掲げ、生徒一人ひとりの個性と能力を伸ばす教育活動を推進している。

4月9日の入学式では、41名の新生を迎えた。全校生徒の約24%が道外からの入学者。この間の学校PRの取り組みが、高校選びの選択肢として全国的に認知されるに至ったものと考えている。

高大連携教育事業として、東海大学札幌キャンパス校の教授による出張授業を実施。高大相

互の教育の交流を通じて、生徒の充実した教育や教職員の資質の向上を図り、魅力ある学校づくりを推進する。

生徒募集については、今年についても「地域みらい留学フェスタ」に参加するほか、6年ぶり



おといねっふ美術工芸高校入学式

に「彩の国進学フェア」に出展していく。おといねっふ美術工芸高校の魅力伝え、今後の生徒募集に繋がる有意義なものにしていきたい。

生徒募集の一環として開催している「木の手づくり展」を、6

月28日・29日に「旭川市民文化会館」で、7月25日・27日に「か

でる2・7」で開催する。学校説明や生徒による木工体験ワークショップを実施し、おといねっふ美術工芸高校の特色ある教育活動の実践発表をする。

●社会教育関係

2年目を迎えた放課後子ども教室は、現在8名の児童が利用。

関係各位のご協力も得ながら体験活動等を計画していく。

開始から10年目を迎えた「フィールドくらぶ」は、上川管内の



フィールドくらぶ

上川町村議会議長会役員会を開催

上川総合振興局管内の町村議会議長で構成する上川町村議会議長会（会長・中山英一愛別町議会議長）の役員会が6月26日、本村で開催され、遠くは占冠村や中富良野町など9町村の議会議長が集まりました。

上川町村議会議長会役員会は、役員を担っている各町村議会議長らの地元で持ち回り開催されており、本村議会・大谷勝敏議長が同会監事を担っていること

から、今年度においては、本村での開催となりました。

会議では、今後開催する議長研修会や議員研修会の内容について同会事務局から説明され、協議



9町村の議会議長が集まり協議が行われた

を行った他、全国や全道の町村議会議長会からの諸連絡などに

青少年育成事業として、良い評価を受けている。今後も遊びやスポーツをとおして体を動かす楽しさや体力増進を図り、地域の皆様とのつながりも大切にしながら活動を継続していく。

●社会体育関係

一般村民の体力維持増強及び効果的な運動習慣を身につけることを目的に今年度も「ヘルシーフィットネス」を実施していく。年齢男女問わず多くの参加を期

待している。

パークゴルフ場が5月3日にオープン。多くの住民の方に利用いただき、健康及び体力の増進につなげていただきたい。

村民運動会を7月6日に開催する。多くの村民の参加のもとスポーツレクリエーションを通じて地域の連帯感が強まることを願う。
以上申し上げ、教育行政報告とする。

基づき意見交換されました。

また、会議終了後には、おといねっふ美術工芸高校の視察を行い、大高友美教頭から同校の教育計画等について説明を受けた後、工芸部および美術部の制作の様子を視察しました。議会議長たちは「出身はどこ?」「工夫している点は?」「何をイメージして描いているの?」などと積極的に生徒たちに話しかけており、生徒たちもハキハキと答えっていました。



杉山議員

現時点での実施時期や規模は。

村長

年内実施を検討。職員数に限りがあり、課の数を大幅に変えるといったことは難しいが、限られた枠の中で、住民サービスと業務効率を向上させられるよう既成概念にとらわれず改革を進める。ワンストップ窓口の設置や部署を横断した職員の柔軟な運用、住民サービスの迅速な向上を目指す。

杉山議員

改革の第一義は住民サービスの向上。機構改革によって、超過勤務の削減や労働条件の改善、ひいては経費削減にもつながるという考えか。



村長

検討している機構改革は、住民サービスの向上が最も重要な目的。住民の利便性と業務の効率化こそが、住民サービスの向上につながると思う。横断的な職員運用をスムーズに行うことで、超過勤務の抑制や外部発注していた小規模修繕等の業務を職員自ら実施できるようになるため、経費削減についても、一定の効果を期待している。

杉山議員

改革によって職員のモチベーションが下がってしまつては意味がない。職員全体が機構改革を理解し、合意形成を図る必要があると思うが、この点はどうお考えか。

村長

職員との合意形成は重要。市政推進の主役は職員であり、住民サービス向上のためにも、今回の機構改革が必要であること

を理解していただきたい。この改革は職員のモチベーション向上につながるものと考えている。

新しいやり方が分からない、やったことがないという理由で挑戦しないことは、村全体の衰退につながると思うに立ち、私たちは常に挑戦者であるという意識で村全体の力を集結させて村政を推進していきたい。



杉山議員

改革推進にあたり、関係各位との合意形成をきちんと図っていくという考えで良いか。

村長

おっしゃるとおり。具体的に改革を進めていく中で、職員のみならず、議員や住民の皆さんにもご理解いただけるよう努め

たい。今回の機構改革は「住民サービスの向上」を最優先事項であることを皆様にご理解いただきたい。ながら、さまざまなご意見を伺っていききたい。

杉山議員

「行かない窓口」や「スマホ役場」も、住民の利便性・サービス向上を目指しているものだと思う。ぜひ、行政、村民、職員が一体となつて進められる施策として取り組んでいただきたい。

村長

「スマホ役場」について、個人のスキルによって差が出ることは理解するが、最も遅い時間軸に合わせて事業を進めると、スピード感が失われてしまう。そのため、デジタル化の遅れをどうサポートしていくかをしっかりと考えていきたい。単に事業を進めるだけでなく、サポート体制も同時に整えられるよう、この他の事業についても推進していきたい。

可決・承認された議案

【議案第23号】

音威子府村山村・都市交流センター設置条例の一部改正について
施設の利用促進と高校生の利用機会・交流機会の創出を目的として、村内高校生の施設使用料を無料とするため改正するもの。

(原案どおり可決)



木遊館の利用風景

【議案第24号】

音威子府村税条例の一部改正について

地方税法等の一部を改正する法律の施行により「個人住民税」「固定資産税」等の一部が改正

されたため、関係する本村税条例の一部を改正するもの。

(原案どおり可決)

【議案第25号】

音威子府村国民健康保険税条例の一部改正について

国民健康保険法施行令の一部改正に伴う国民健康保険税の課税限度額の改正で、基礎課税額を65万円から66万円に、後期高齢者支援金等課税額を24万円から26万円に改正するもの。また、低所得者に対する軽減基準等を改正するもの。

(原案どおり可決)

議会傍聴しませんか？

村議会本会議は、受付で名簿に住所・氏名を記入するだけで簡単に傍聴できます。

ただし、傍聴規則は必ず守っていただきます。

定例会は年4回(3月・6月・9月・12月)あり、日程はその都度、回覧でお知らせしています。

【議案第26号】

令和7年度音威子府村一般会計補正予算(第1号)について

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3100万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ26億6300万円とするもの。

◎主な補正内容

【歳入】

- ・地方交付税の増 1592万6千円
- ・新しい地方経済・生活環境創生交付金の増 35万円

・基金繰入金の増 348万2千円

・繰越金の増 44万2千円

・村債の増 1080万円



【歳出】

・地域活性化企業人負担金の増 1592万6千円

・住民提案型まちづくり補助金の増 50万円

・アートを通じた地域活性化事業交付金の増 70万円

・定額減税給付金に係る追加給付対応システム 改修委託料の増 55万円

・診療所備品購入費の増 98万円

・簡易水道事業会計繰出金の増 113万7千円

・天塩川温泉に係る修繕費の増 76万2千円

・道の駅改修設計委託料の増 473万円

・会計年度任用職員報酬・期末勤勉手当の増 332万6千円

・備荒資金組合

・防災資機材譲渡事業

アクセスポイント機器 購入費の増 113万1千円

・高等学校教員赴任旅費の減 △83万円

【議案第27号】

(原案どおり可決)

令和7年度音威子府村簡易水道事業会計補正予算(第1号)について
収益的収入及び支出第1条第1款簡易水道事業収益に113万7千円を追加し4431万5千円に、第2条第1款資本的支出に113万7千円を追加し3593万1千円とするもの。

◎主な補正内容

【収益的収入】

・一般会計繰入金の増

113万7千円

【収益的支出】

・工事請負費の増

113万7千円

(原案どおり可決)

【意見書第1号】

「地方財政の充実・強化に関する意見書(案)」の提出について

提出者 小西邦広

賛成者 杉山 均

(原案どおり可決)

【意見書第2号】

「令和7年度北海道最低賃金改正等に関する意見書(案)」の提出について

提出者 杉山 均

賛成者 小西邦広

(原案どおり可決)

【意見書第3号】

「ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書(案)」の提出について

提出者 玉田 健
賛成者 藤吉秀明

(原案どおり可決)

【発議第3号】

閉会中の調査の申し出について

閉会中に、住民福祉(子育て支援・医療・介護・福祉)の現況と課題の調査、及び人口減少問題に関する施策の検証と課題整理について調査が必要なため。
(原案どおり可決)

全道町村議会議員研修会へ参加



全道の町村議会議員が一堂に集結

北海道町村議会議長会が主催する町村議会議員研修会が7月8日に札幌コンベンションセンターで開催され、全道各地から1500人を超える議会議員が一堂に集まり、本村からは4名の議会議員が参加し、研鑽を積んできました。

本研修会は毎年開催されてお

り、今年度は、西南学院大学大学院教授・勢一(せいいち)智子氏、日本郵政(株)前社長・増田寛也氏の2名からそれぞれ講演をいただきました。

勢一氏からは「地方議会における議員の多彩化に向けて」地域社会の「鏡」としての議会を考

自分たちが住む村について考える

～秋には子ども議会開催も～

音威子府村議会第2回定例会に音威子府中学校の生徒7名が傍聴に来てくれました。

これは、中学校の『総合的な学習の時間』の一環で、村の組織や運営について学び、自らの住む村についての理解・関心を深め、一人ひとりが村の現状を自分事として捉えることなどを目的として昨年

から実施されており、

今年で2回目になります。

本会議の傍聴という独特な雰囲気になり、村長および教育長の行政執行方針と一般質問のやり取りに真剣に耳を傾けていました。

この学習では、『子ども議会』の開催も予定しており、今後、中学生ならではの視点で質問を考



真剣な眼差しで議会傍聴する中学生

を求めています。

将来の議会議員たちからの質問が今から楽しみです。

勢一氏からは「地方議会における議員の多彩化に向けて」地域社会の「鏡」としての議会を考

研修会の翌日には、札幌芸術の森にある貸工房「木工房」に伺い、本村の山村・都市交流センター木遊館と類似した体験施設という点から、施設見学、利用状況や施設運営に係る課題等について意見交換をさせていただきました。



施設見学後の意見交換

同工房には、過去に音威子府高校（現・おといねっふ美術工芸高校）での勤務経験がある方3名が勤務されており、その当時から懐かしむ話も織り交ぜながら、木工芸の振興・発展について意見が交わされました。

道の駅 指定管理者 決まる

第1回臨時会

令和7年第1回臨時会が7月22日に召集され、専決承認を含む補正予算など3件の審議を行い、同日閉会しました。

今臨時会では「道の駅おといねっふ」の指定管理者の指定についても審議され、株式会社セコマ（本社・札幌市中央区）が指定管理者に指定されることに決しました。

可決・承認された議案

【承認第1号】

専決処分事項の承認を求める件について（令和7年音威子府村一般会計補正予算（第2号））

専決処分を行った令和7年度一般会計補正予算（第2号）について承認を求めるもの。

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ30万円を追加し、歳

入歳出予算の総額をそれぞれ26億6330万円とするもの。

◎主な補正内容

【歳入】

・参議院議員通常選挙委託金の増 30万円

【歳出】

・参議院議員通常選挙費の増 30万円

（原案どおり承認）

【議案第28号】

公の施設に係る指定管理者の指定について

「道の駅おといねっふ」の指定管理者を「株式会社セコマ」に指定するもの。指定期間は、令和8年3月1日から令和18年2月29日までの10年間。

（原案どおり可決）

【議案第29号】

令和7年度音威子府村一般会計補正予算（第3号）について

歳入歳出予算の総額に歳入歳

出それぞれ1億870万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ27億7200万円とするもの。

◎主な補正内容

【歳入】

・地方交付税の増 610万円

・基金繰入金の減 △250万円

・観光施設整備事業債の増 1億510万円

【歳出】

・ふるさと寄附金謝礼の増 136万7千円

・道の駅防災改修工事費の増 1億54万円

第2回臨時会を開催

令和7年第2回臨時会が8月21日に召集され、工事契約の締結について他1件の審議を行い、同日閉会しました。

【議案第30号】

工事契約の締結について

「音威子府村議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」の規定により、議会の議決を求めるもの。

・契約目的：道の駅防災改修工事
・契約方法：指名競争入札

・地域おこし協力隊 備品購入費の増 20万円
・地域力創造アドバイザー事業 負担金の増 590万円
（原案どおり可決）



再開が待たれる「道の駅 おといねっふ」

・契約金額…9933万円
・契約相手…株式会社 橋本川島
コーポレーション

・工期…令和8年3月31日

(原案どおり可決)

【議案第31号】

財産の取得について

リース期間終了に伴う村職員用パソコンの更新事業で、「音威子府村議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例」の規定により、議会の議決を求めるもの。

・取得財産…ノートパソコン、

ソフトウェアライ

センス

・取得数量…ノートパソコン75

台、ソフトウェア

ライセンス外一式

・取得価格…3157万594

7円(5年間の償

還利息含む)

・契約先…北海道市町村備考資

金資金組合

※取得資金借入の都合上、同

組合との契約となります。

(原案どおり可決)



ご冥福をお祈り申し上げます

元音威子府村議会議長(第22代)中尾 稔 様が8月8日にご逝去されました。中尾様は平成15年の初当選以来、任期途中の昨年4月に辞職されるまで通算17年にわたり地方自治の発展と住民福祉の向上にご尽力され、平成

27、31年には議長として議会の円滑な運営に努められまし

た。また、平成23年からの1期

4年間は議会選出の監査委員も

務められました。

ここに哀悼の意を表し、謹んで

ご冥福をお祈り申し上げます。

議会のうごき

【6月】

5日 行政常任委員会
6日 上川地方総合開発期成会総会及び専門部会
10日 北海道町村議会議長会総会
11日 例月出納検査
12日 村議会第2回定例会
議会改革特別委員会
26日 上川町村議会議長会役員会
30日 上川北部消防事務組合議会臨時会

議員控室 (全議員)
旭川市 (議長)
札幌市 (議長)
役場 (関係議員)
議場 (全議員)
議員控室 (関係議員)
役場 (議長)
名寄市 (関係議員)

【7月】

1日 小中学校配食サービス試食会
6日 村民運動会
8日～9日 北海道町村議会議長会主催 議会議員研修会
11日 例月出納検査
15日 清水町議会厚生文教常任委員会行政視察来村
22日 村議会第1回臨時会

小中学校 (副議長他)
小中学校G (議長)
札幌市 (議長他)
役場 (関係議員)
高校 (議長)
議場 (全議員)

【8月】

1日 名寄地区衛生施設組合議会臨時会
8日 例月出納検査
12日 上川教育研修センター組合議会
19日 北海道町村議会議長会主催 議会広報研修会
21日 村議会第2回臨時会
議会改革特別委員会
22日 第77回北海道消防大会

名寄市 (関係議員)
役場 (関係議員)
旭川市 (議長)
札幌市 (議員2名)
議場 (全議員)
議員控室 (関係議員)
名寄市 (関係議員)

【9月】

2日 行政常任委員会
9日～11日 村議会第3回定例会

議員控室 (全議員)
議場 (全議員)